



JR東日本ウォータービジネス“地産飲料シリーズ”第6弾

原料に更にこだわり、装い新たに『モモごち』新発売！

- 株式会社JR東日本ウォータービジネス(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:田村 修)は、2011年2月15日、山形食品株式会社(本社:山形県南陽市、代表取締役社長:稲村 和之)と共同開発し、福島県産「あかつき」を使用した、エキナカ専用の桃飲料『モモごち』を発売します。
- 2010年2月に発売した『もぎたて“んまいもも”』から、お客さまからの評価をいただいた“さらりと飲めて、本格的な桃の味が楽しめる”という点を更にブラッシュアップし、装い新たにしました。期間限定&数量限定での販売です。
- 今後も“地産飲料”をテーマにしたエキナカ専用の商品開発を進め、エキナカ飲料自販機acure(アキュア)等で販売してまいります。

- **商品名** 『モモごち』
- **容量** 280mlペットボトル
- **価格** 140円(税込)
- **販売箇所** JR東日本のエキナカ飲料自販機 acure(アキュア)、NEWDAYS、KIOSK 等
- **発売日** 2011年2月15日(火)



昨年発売『もぎたて“んまいもも”』

今年発売『モモごち』

● 『モモごち』のポイント

① 桃の産地を絞り、単一品種に！

昨年は国産桃果汁を使用しておりましたが、今年の『モモごち』では福島県産のブランド品種「あかつき」のみを使用し、て作りました。

「あかつき」は、果肉がしまっており、甘みが強いことが特長です。

「あかつき」特有の果汁感と、コクのある甘さをお楽しみください。



② 果汁は50%で“さらりと飲める桃”を追求！

昨年も好評だった“さらりと飲めて、本格的な桃の味が楽しめる”という点を、今年の『モモごち』において更にブラッシュアップをかけました。

③ 飲用シーンをイメージしたデザイン！

ペットボトルをリラックス&リフレッシュが伝わるデザインに刷新。キャップを桃色に、そしてネーミングも飲用シーンをイメージした『モモごち』にしました。

“地産飲料シリーズ”とは？

東日本エリア地産の果物や天然水等を、地元企業との共同企画で商品化し、主にJR東日本のエキナカで販売・消費する、JR東日本ウォータービジネスが2010年から開始した取り組み。

※右は2010年11月に発売した青森県産『味わい密閉 青森りんご100』



【お問い合わせ先】
株式会社JR東日本ウォータービジネス 企画部
担当：飛嶋(トビシマ)・武藤(ムトウ)
TEL：03-6859-0013